

# 和良小学校 学校経営の全体構想

【市の教育の方針とめざす姿】  
 凌霜の心で開く明日の郡上  
 自立・共生・創拓の教育  
 【3つの「大切」】あいさつ・ことば・働くこと  
 【ふるさと学習】「郡上学」

【学校の教育目標】  
 めあてをもってやりぬく子：自立  
 よりよいくらしをつくりだす子：創造  
 助け合い、認め合う子：思いやり

【地域・保護者の願い】  
 ・思いやりのある親切な子。  
 ・粘り強くやりぬくたくましい子。  
 ・社会性と基礎学力が身についた子。  
 ・命を大切にし、感謝の心をもつ子。  
 ・よく考えて正しく判断し行動できる子。  
 ・ふるさとに誇りをもち大切に子。

【求める姿】 ・自己表現力、たくましさの醸成 ・地域とともに育つ学校 ・豊かな人間関係づくり

【経営方針】 目指す姿に挑み続け、仲間とともに高め合う子を育てる  
 ≪ 指導の核 = 「磨く」 ～宝磨きと自分磨き～ ≫

【生活・行動】＝「自分づくり」  
 <核となる活動>  
 「ありがとう活動」「挨拶」「掃除」  
 ★自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる自分づくり  
 ○自主性・創造性を高める「ありがとう活動」  
 ○だれもが気もちよくなる挨拶  
 ○感謝の思いで学校と自分を磨く「さしすせ掃除」  
 ○自主的に取り組み、よさを発揮し、やりきる児童会活動・係活動  
 ○共感的理解に基づく教育相談  
 ○自分の命は自分で守る保健安全指導・食育指導  
 ○積極的な運動遊びの取組と体づくり  
 ○「自分磨き」とつなげたキャリア教育  
 ○成功体験と失敗(立ち直り)体験

【学力向上・学習活動】＝「学びづくり」  
 <核となる活動>「ありがとう活動」「授業」  
 ★自分の考えをもち、伝え、高みを求めて仲間と共に学び合う授業づくり  
 【教師がめざす授業】  
 わかる授業・できる授業・身につく授業  
 ○仲間と楽しく学び合う「ありがとう活動」  
 ○「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり  
 ・主体性をくすぐる導入、発問(働きかけ)、教員の工夫  
 ・思考し、表現し、対話する場の設定  
 ・考えの根拠や理由を明らかにした語り  
 ・目的意識と相手意識をもった話す姿勢、聞く姿勢  
 ・構造化された板書と学びの宝物となるノート指導(学びを書き留める力)  
 ・必然性ある課題と課題からまとめ(振り返り)までの一貫性(学びの実感)  
 ・基礎的・基本的学習内容の定着  
 ○ICT活用等による個別最適な学び  
 ○探究的な学習や体験活動等による協働的な学び  
 ○家庭・地域に結びついた教育活動  
 ・ふるさと学習「郡上学」(SDGsとの関連)  
 ・個に応じた家庭学習(自主学習)  
 ○考え、議論する道徳科  
 ○コミュニケーションを重視した外国語活動・外国語科の充実  
 ○読書の推進及び図書館経営の充実  
 ○特別支援教育体制の充実

【学級・集団】＝「仲間づくり」  
 <核となる活動>  
 「ありがとう活動」「歌声」  
 ★認め合い、求め合い、支え合う仲間づくり  
 ○自ら気づいて動き、人とつながる力を育む「ありがとう活動」  
 ○聴く人の心を動かし、自らも心がふるえる歌声づくり  
 ○信頼関係を築く学級経営  
 ○対話し考えを広げ深める特別活動  
 ○個性や特性を尊重し、自他とも大切に人権教育  
 ○社会性を育む異年齢集団活動

≪アフターオリパラ≫  
 ○運動遊びの推進  
 ○運動体験の場の設定  
 ○体力向上への興味関心の高揚

≪アフターオリパラ≫  
 ○縦割り班(学級)運動遊びの取組  
 ○パラスポーツの取組  
 ○多様性についての学び

【目指す学校像】一人一人に安心感があり、笑顔あふれる楽しい和良小

【教職員参画の心構え】「ワンチーム和良小」 役割・協働・一声 (安心+安全=安定)			
「社会に開かれた教育課程」の実現へ	全職員が和良っ子の担任に	和やかな中にも誠実さと規律を	児童を守る
家庭・地域との相互理解・連携 ○東ブロック教育プラン(保小中の連携) ○絆の強化(発信や地域貢献と支援依頼)	全児童の可能性の尊重 ○一人一人への温かな寄り添い ○生徒指導交流 ○指導方向の共有	使命感・情熱・誠意・対話 ○服務規律の徹底 ○研究・研修の推進	学習・生活環境の整備 ○安心・安全の追求 ○危機管理の徹底

【学校評価】 P:計画 ⇒ D:実践  
 ↑ ↓  
 A:改善 ← C:評価  
 ○家庭・地域社会の理解と参画を得た信頼される学校づくり  
 ○児童・保護者・教職員間の評価の隔たり解消  
 郡上東ブロックの子どもを育む会

【勤務の適正化に向けて】 <目標：月45時間未満 指標による>  
 ○会議等の効率化(放課後時間確保) ○協力依頼(保護者・地域) ○19時以降の電話の自粛  
 ○ノー残業デーの設定 ○早く家庭に帰る日の徹底 ○退勤時刻の申告 ○出退勤時刻記録で自己労務管理力向上

《学校の教育目標》  
めあてをもってやりぬく子（自立）  
よりよいくらしをつくり出す子（創造）  
助け合い、認め合う子（思いやり）

《求める姿》 ・ 自己表現力、たくましさの醸成 ・ 地域とともに育つ学校 ・ 豊かな人間関係づくり

《学校経営方針》 目指す姿に挑み続け、仲間とともに高め合う子を育てる  
《指導の核 = 「磨く」～学校磨き（宝磨きと自分磨き）～》

指導場面 (3つの磨きの場)	自分づくり (自立・創造)	学びづくり (創造)	仲間づくり (思いやり)
	掃除、登下校、係・委員会活動、行事、 キャリア教育、アフターオリパラ、日常	授業、総合学習、家庭学習、 読書、図書館利用	学級活動、縦割り活動、行事、 児童会活動、アフターオリパラ、日常

指導の重点	自ら考え、自ら判断し、 行動できる自分づくり	自分の考えをもち、伝え、高みを求 めて仲間と共に学び合う授業づくり	認め合い、求め合い、 支え合う仲間づくり
-------	---------------------------	--------------------------------------	-------------------------

1つの柱  
4つの宝

だれもが 気もちよくなる <b>挨拶</b>	きれい・感謝 <b>みがき掃除</b>	自分から気づいて動く <b>ありがとう活動</b>	考えが深まる <b>授業</b>	心を動かし 心をふるわす <b>歌声</b>
------------------------------	------------------------	------------------------------	---------------------	------------------------------

挑む 続ける **自分磨き**

《目指す学校像》 一人一人に安心感があり、笑顔あふれる楽しい和良小

